

令和2年8月26日

第10回 倉吉市教育委員会定例会

倉吉市教育委員会

## 第10回倉吉市教育委員会定例会 日程

日 時 令和2年8月26日(水) 午後3時  
場 所 倉吉市役所 A会議室

1 開 会

2 前回会議録承認

3 会議録署名委員の選出

4 議 事

- (1) 議案第26号 令和2年度教育費補正予算について…………… 1
- (2) 議案第27号 倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部改正  
について…………… 2
- (3) 議案第28号 令和3年度から使用する中学校教科用図書の採択について  
…………… 5

5 教育長報告

6 報告事項  
各課報告(別紙)

7 その他

8 閉 会

議案第26号

令和2年度教育費補正予算について

次のとおり、令和2年度教育費補正予算を要求することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、本委員会の意見を求める。

令和2年8月26日提出

倉吉市教育委員会教育長 小椋 博幸

議案第 27 号

倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部改正について

次のとおり倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部改正することについて、  
本委員会の承認を求める。

令和 2 年 8 月 26 日提出

倉吉市教育委員会教育長 小 椋 博 幸

## 倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部改正について

### 【改正理由】

児童生徒数の減少により複式学級が見込まれる小学校に、小規模特認校制度を導入し、校区外の児童が小規模特認校へ就学することができるようにするため、倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部を改正するものです。

### 【改正要旨】

- 1 教育委員会は、小規模特認校へ児童を就学させようとする保護者から申立てがあった場合は、その申立てが教育委員会が別に定める条件に該当すると認めるときは、当該児童及び生徒の小規模特認校への就学を承認することとした。 (第4条関係)
- 2 その他所要の改正を行うこととした。
- 3 この規則は、令和2年 月 日から施行することとした。 (附則関係)

倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部を改正する規則

倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則（昭和54年倉吉市教育委員会規則第1号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄中号の表示に下線が引かれた号（以下「移動号」という。）に対応する同表の改正後の欄中号の表示に下線が引かれた号（以下「移動後号」という。）が存在する場合には、当該移動号を当該移動後号とし、移動後号に対応する移動号が存在しない場合には、当該移動後号（以下「追加号」という。）を加える。

次の表の改正前の欄中下線が引かれた部分（号の表示を除く。以下「改正部分」という。）に対応する同表の改正後の欄中下線が引かれた部分（号の表示及び追加号を除く。以下「改正後部分」という。）が存在する場合には、当該改正部分を当該改正後部分に改め、改正部分に対応する改正後部分が存在しない場合には、当該改正部分を削り、改正後部分に対応する改正部分が存在しない場合には、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
<p>(校区)</p> <p>第2条 小学校及び中学校 <u>(以下「学校」という。)</u> の校区は、別表のとおりとする。</p> <p>2 略</p> <p>(就学すべき学校の指定)</p> <p>第3条 <u>校区に定められた区域内</u>に住所を有する児童及び生徒は、<u>当該校区の学校</u>に就学しなければならない。</p> <p>(校区外の就学)</p> <p>第4条 児童及び生徒を当該校区外の学校に就学させようとする保護者は、就学学校変更承認申請書（別記様式）にその理由を証する書類を添えて委員会に申立て、承認を得なければならない。</p> <p>2 委員会は、前項の規定による<u>申立て</u>が次の各号のいずれかに該当するときは、<u>前条</u>の規定にかかわらず、学校の変更を承認するものとする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p><u>(4) 小規模特認校(校区外の児童又は生徒を受け入れる学校として、委員会が別に定める学校をいう。)</u>への就学に関する要件に該当すると認めるとき。</p> <p><u>(5) 前各号に掲げる場合のほか、委員会が特に必要があると認めるとき。</u></p> <p>3 略</p>	<p>(校区)</p> <p>第2条 小学校及び中学校の校区は、別表のとおりとする。</p> <p>2 略</p> <p>(就学すべき学校の指定)</p> <p>第3条 <u>校区内</u>に住所を有する児童及び生徒は、<u>当該校区により</u>就学しなければならない。</p> <p>(校区外の就学)</p> <p>第4条 <u>前条の規定にかかわらず</u>児童及び生徒を当該校区外に就学させようとする保護者は、就学学校変更承認申請書（別記様式）にその理由を証する書類を添えて委員会に申立て、承認を得なければならない。</p> <p>2 委員会は、前項の規定による<u>申立</u>が次の各号のいずれかに該当するときは、<u>第3条</u>の規定にかかわらず、学校の変更を承認するものとする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p><u>(4) 前3号</u>に掲げる場合のほか、委員会が特に必要があると認めるとき。</p> <p>3 略</p>

附 則

この規則は、令和2年 月 日から施行する。

議案第 28 号

令和 3 年度から使用する中学校教科用図書採択について

令和 3 年度から使用する中学校教科用図書採択について、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和 38 年法律第 182 号）第 13 条第 4 項の規定により承認を求める。

令和 2 年 8 月 26 日提出

倉吉市教育委員会教育長 小椋 博幸

令和3年度に使用する中学校教科用図書の選定結果

中部地区教科書採択協議会

	教科・種目		発行者略称	書名	前回
①	国語	国語	東書	新しい国語 1～3	
②		書写	光村	中学書写 一・二・三年	
③	社会	社会(地理的分野)	帝国	社会科 中学生の地理世界の姿と日本の国土	
④		社会(歴史的分野)	帝国	社会科 中学生の歴史日本の歩みと世界の動き	
⑤		社会(公民的分野)	帝国	社会科 中学生の公民よりよい社会を目指して	東書
⑥		地図	帝国	中学校社会科地図	
⑦	数学	数学	啓林館	未来へひろがる数学 1～3	
⑧	理科	理科	啓林館	未来へひろがるサイエンス 1～3	
⑨	音楽	音楽(一般)	教芸	中学生の音楽 1・2・3上・2・3下	教出
⑩		音楽(器楽合奏)	教芸	中学生の器楽	教出
⑪	美術	美術	日文	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来	
⑫	保健体育	保健体育	東書	新しい保健体育	学研
⑬	技術・家庭	技術・家庭(技術分野)	東書	新しい技術・家庭 技術分野未来を創る Technology	
⑭		技術・家庭(家庭分野)	東書	新しい技術・家庭 家庭分野自立と共生を目指して	
⑮	外国語	英語	開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1～3	
⑯	特別の教科 道徳	道徳	東書	新訂 新しい道徳 1～3	



令和3年度に使用する中学校教科用図書の選定理由

鳥取県中部地区教科用図書採択協議会

【中学校】 ※選定理由の◎印は、協議において特に強調された特徴

教科・種目		発行者	書名
国語	国語	東京書籍	新しい国語

(選定理由)

- 中学生が学ぶにあたって質のよい教材が多く、量も程よい。
- 手引きの部分において、その教材で何を学ぶのかが、生徒にとっても指導者にとってもわかりやすく示されている。
- 挿絵、イラストが工夫され、生徒にとって興味関心を高めやすい。
- デジタルコンテンツが充実している。
- ◎1年生の教科書において、文字の大きさなど小学校との接続への配慮がしっかりしている。
- ◎複数の教材を比較する、根拠を示して考えを表現する、条件に従って記述するなどの設問が多く、学習指導要領に示されていることや全国学力・学習状況調査で求められる力に一番対応している。

教科・種目		発行者	書名
国語	書写	光村図書出版	中学書写

(選定理由)

- 毛筆と硬筆の教材配分のバランスがよく、関連を持たせながら学習を進められるようになっている。
- 「書写ブック」の内容が、生徒にとって使いやすくわかりやすい。朱墨で示す部分を入れるなど視覚的な工夫がある。
- 文字文化を学ぶ部分で充実している。書き初め教材として、各学年に条幅4が配列され、各学年ともに楷書、行書の両方の教材がある。
- ◎デジタルコンテンツは、QRコードで得ることができる内容が充実している。
- ◎日常生活との関連性に配慮があり、大人になっても活用できる内容が多く含まれている。

教科・種目		発行者	書名
社会	地理	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土

(選定理由)

- 基本から発展的内容まで、ていねいにバランスよく示されている。
- ◎二次元コードを活用し、学習内容に関わるさまざまな情報や資料を見ることができる。NHKforSchool とのリンクなど内容が充実しており、自主学習を進める上でも活用できる。
- ◎作業的内容が豊富に掲載されており、深い学びを追求するのに適している。

教科・種目		発行者	書名
社会	歴史	帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き

(選定理由)

- テーマを設けて深く学習できる工夫がある。
- 世界の歴史とのつながりの部分で生徒にとって学びやすい構成である。
- ◎各単元はじめの「タイムトラベル」のコーナー、各ページの右側のスケール年表など、大きな歴史の流れをふまえて学習を進めていくことができる工夫がある。
- ◎QR コードを使ってより豊富な資料や動画を見られるようにしている。

教科・種目		発行者	書名
社会	公民	帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して

(選定理由)

- 学習内容の基本から深く掘り下げるところまでバランスがよい。
- QR コードで得られる内容は地理や歴史同様に充実しており、生徒が自主学習を進める上でも効果的である。
- ◎生徒がイメージしやすい写真など、資料の選択に工夫がある。
- ◎領土問題、拉致問題など今日的な課題についての記述内容や量が適切である。

教科・種目		発行者	書名
社会	地図	帝国書院	中学校社会科地図

(選定理由)

- QRコードを使ってより豊富な資料を見られるようにしている。
- 地図や資料の大きさが、生徒にとって見やすくなっている。
- ◎掲載されている地図の色味や構成など、生徒にとって見やすくする工夫がある。  
地方ごとの拡大した地図などには、特にそうした部分が出ている。

教科・種目		発行者	書名
数学	数学	啓林館	未来へひろがる数学

(選定理由)

- 「みんなで学ぼう編」と「自分から学ぼう編」の2部構成となっており、生徒が家庭学習を進めやすい構成になっている。
- 基本的な問題と発展的な問題に分けて、巻末に発展的な問題を掲載しているのは、生徒の習熟に即しての扱いや、生徒自身の家庭学習において使いやすい。
- 発展的な学習内容について、生徒の興味関心に応じて学習を広げるような工夫がある。記述式問題など、全国学力・学習状況調査で問われる力への対応がある。
- 反復練習をする問題が充実している。
- ◎デジタルコンテンツがしっかりしており、活用しやすい。
- ◎教科書の構成、自主的な学習への対応、小学校の学習やプログラミング教育とのつながりなど総合的に見て、生徒の学習にとって有効。

教科・種目		発行者	書名
理科	理科	啓林館	未来へひろがるサイエンス

(選定理由)

- 他分野や日常生活と結び付けて興味関心を高める工夫が豊富にある。
- 実験について、詳しくていねいに扱っている。一貫性があり、生徒にとってわかりやすい。
- 探究活動に向けての探究シートの工夫、「ためしてみようのコーナー」の配置など、実験以外にも自分で試したり、学習を進めたりする工夫がある。
- ◎QRコードから得られる情報が、量・質とも充実している。
- ◎鳥取県に関わる内容が一番多く掲載されている。生徒にとって親しみやすい。

教科・種目		発行者	書名
音楽	一般器楽	教育芸術社	中学生の音楽 中学生の器楽

(選定理由)

- 構成、デザインや言葉の表現などがより中学生に適したものになっている。
- 鑑賞において、感受と知覚を区別し、結び付けて鑑賞できるように配慮されている。
- 全体的に、興味関心を高める工夫、今日的な課題の取り上げ方が充実している。
- ◎中部地区で教材として活用される「ふるさと」の取り扱いが充実している。
- ◎系統的な学びを意識した構成になっている。同じ曲でも、学年によって編曲の幅を利かせて、発達段階を考慮するなどの工夫がある。

教科・種目		発行者	書名
美術	美術	日本文教出版	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来

(選定理由)

- A4 ワイドで図版も多い。生徒にとって見やすく使いやすい。
- QR コードが使いやすく、充実している。
- 表現と鑑賞をセットで学習できるように、題材が工夫されている。
- 学年の系統性を意識して、3部構成でつくられ工夫がある。
- ◎環境、人権、SDGs などの、現代的社会的課題について問いかけがあり、総合的な学習やキャリア教育などとの関連付けもされ、汎用性が高い。

教科・種目		発行者	書名
保健体育	保健体育	東京書籍	新しい保健体育

(選定理由)

- 学習の流れに一貫性があり、学習の進め方が明確に示されている。
- キャラクターを採用し、生徒の興味関心を高める工夫をしている。
- 教材のバリエーションがあり、量がほどよい。
- 言葉の使い方が、新学習指導要領に合わせてある。
- 単元末に、充実した資料と学習の振り返りがある。また、巻末にすべてのキーワードのまとめ、解説が充実している。
- ◎デジタルコンテンツと教科書内の資料で、生徒の自主的な学習の際に活用しやすい。
- ◎インターネットを利用して学習内容をさらに深めることができるようになっていく。シミュレーションをするなど、内容の質量が多く、興味深いコンテンツが豊富である。

教科・種目		発行者	書名
技術・家庭	技術	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology

(選定理由)

- 内容の構成と配列が工夫されている。問題解決学習を鮮明にした配列、単元構成となっており、最適解をいかに見つけるかという今日的な課題に適応している。
- 「技術の工夫」など、発展的な内容につなげている。
- QRコードから得られる情報が、質・量ともに適切。
- 生徒が学んだことを将来で活用することを考慮し、幅広い内容についてそれぞれ基礎基本を定着する視点で充実している。
- ◎経済的、期間や納期、気候のちがいなどの制約条件の中で最適解を探し出すという技術分野の一番の醍醐味に対する工夫がある。
- ◎県の技術科の研究に適する構成となっている。

教科・種目		発行者	書名
技術・家庭	家庭	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して

(選定理由)

- 単元構成において、家庭科の内容3分野ABCが、学年ごとに学ぶのに適した順になっている。使いやすい順にしている。
- 発達段階や興味に合わせた配列で、全体的に生徒にとって学びやすいものとなっている。
- 1時間の授業内容について、見開きで見やすく、生徒にとって学びやすい。
- ◎調理実習題材が52例、布製作題材が14例あり、全社の教科書の中で一番豊富である。応用例も多く、生徒の工夫を引き出しやすい。
- ◎デジタルコンテンツが充実している。指導書にはDVDが付いている。

教科・種目		発行者	書名
外国語	英語	開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE

(選定理由)

- 小中接続の点で、適切な構成、課題設定である。
- コミュニケーションの力を高めるための工夫、構成、課題設定がされており、中部地区の現在の英語教育に合致する。リテリングのコーナーが全単元に設けられていることも同様のことが言える。
- CanDoリストは、振り返りと次の目標設定がしっかりできるようになっている。
- ◎英語の資質能力4技能5領域をバランスよくしっかりと身につけさせる構成、課題設定がされている。
- ◎教材の場面・状況設定、絵での表現など、英語を苦手とする生徒に向けて、理解しやすい工夫がある。

教科・種目		発行者	書名
特別の教科	道徳	東京書籍	新訂 新しい道徳

(選定理由)

- 話し合いの手引きのページがあり、生徒がグループで話し合いをする際に、誰でも話し合いを進めることができるよう工夫されている。
- 大きな課題である「いじめ問題」について、「生命尊重」と組み合わせて系統的に学び考えるように構成されている。
- 生徒自身の考えや他者の意見を書き込む欄などの工夫が充実している。
- ◎生徒の日常生活や学校生活に関係の深い教材をより多く取り上げている。
- ◎SDGs、情報モラル、伝統・文化、国際理解など現代的な課題に関わる多様な教材が用意されている。

## 【特別支援】

### 文部科学省星本

こくご☆☆☆、国語☆☆☆☆、国語☆☆☆☆☆  
さんすう☆☆☆、数学☆☆☆☆、数学☆☆☆☆☆

- 生徒の発達段階に応じた内容が領域ごとに系統的にまとめてある。児童の学習能力や理解の程度に合わせて使用できる。
- 内容は、生徒が学びやすいものになっている。また、実際の生活に関連付ける工夫があり、生徒の自立につながるものとなっている。
- 通常学級の生徒と同じ教科書を使っている生徒については、教科書の補助教材として使用するのがよい。

### 一般図書

- ・くらしに役立つ理科
- ・くらしに役立つ社会
- ・わからないをわかるにかえる中学公民
- ・職業・家庭 共に生きる家庭科 自立をめざして
- ・New ABC of ENGLISH
- ・ホントにわかる中1理科
- ・シグマベストぐーんっとやさしく中学地理

- 生徒の実態に合わせて選択活用する。